

おうえいほうとう
應永宝塔



中央町 個人所有

市指定有形文化財（建造物）

昭和 42 年 4 月 11 日指定

現在は個人宅の庭に立っているが、旧所在地は南海部郡川原木村（現佐伯市直川）。同地区の赤木周辺には中世の紀年銘のある石造物が多数分布し、寺院跡と伝える場所も多い。

本宝塔は二重の基礎、首部を有する塔身、笠、相輪からなるが露盤より上の相輪部は本来のものではない。総高 230cm。塔身部に次の銘文がある。

當寺開山正翁理和尚

バイ（毘沙門天）

應永廿六己亥三月十二日

応永 26 年（1419）3 月 12 日の造立で、開山塔であろうか。

（小泊 立矢）